

# 法人会ニエス 2002 12 江東 ひがし



<http://www.koto-higashi-h.or.jp/>

## 浮世絵

### 東海道五十三次の内 京三条大橋

三代歌川豊国画  
大判錦画三枚続



三代歌川豊国(天明6年〜元治元年  
(1786〜1864))は現江東区の出  
身で初代豊国の門人である。

五渡亭国貞の名で浮世絵界に活躍、  
数多くの作品を残した。五つ目の渡し  
(現五ノ橋辺り)の株をもって住んでい

たので、五渡亭と称した。のち亀戸天  
神前に移り住み亀戸豊国ともいう。

彼の人気と実力が、「歌川派にあらず  
ば浮世絵師にあらず」とまで言われし  
た。墓は光明寺(亀戸3丁目)で墓石  
の文字は蜀山人の筆跡である。

第356回



全会員を対象の  
新年賀詞交歓会

1月21日・東京平安閣

第356回定例理事会は、去る11月8日(金)開催され、次の通り承認可決された。

審議可決事項

(一)第357回定例理事会

本年最後の定例理事会を次の要領で開催する。

日時 12月13日(金) 午後5時

会場 ホテルイースト21東京

(二)講演会・新年賀詞交歓会

全会員を対象として、次の要領で開催。

主な報告事項

第1回支部長意見交換会

定例理事会の終了後に支部長の意見交換会が開かれた。

会員増強月間中でもあり、

会員増強に対する現場の実状、

団地対策や成功事例の報告、

税理士さんの協力について、

活発な意見交換が行なわれた。

組織委員会

亀戸西3・東3支部研修会

亀戸第4・5支部研修会

亀戸西6・東6支部研修会

新春講演会

全会員が対象

演題 「苦悩する日本経済」

—10年たつても不況のなぜ—

講師 財三豊経済研究所常務理事 田中 明氏

日時 1月21日(火)午後4時

会場 東京平安閣

新年賀詞交歓会 5時45分より

会費 7,000円



今話題の「新証券税制」と「租  
税教育の現状」について

税務研究部会研修会

10月23日(水)法人会館において、税務研究部会の研修会が、開催された。

開催に先立ち、中村部会長、溝呂木副会長、増田税制委員長の挨拶があった。

第一部は、齋藤法人課税第一部門統括官を講師に「租税教育の現状」と題した研修を行った。

元来、納税は憲法に定められた国民の義務であるが、学校教育の中で税について学習する機会があまりなかった。このため国税庁では現在、子供たちに税の仕組みや使いみちなどについて正しく理解してもらうため、租税教育の

推進に力を入れている。「将来、国民がどれだけの公共サービスを受け、そのためにどれだけの負担が必要なのか」を考え、判断するのは国民自身である。という結びで第一部の研修が終了した。

第二部は、吉田資産課税部門統括官を講師に迎え、平成15年から変わる「新証券税制」についての研修を行った。現在新聞等で話題になっているが、特定口座制度や取得費の特例等のうち、どの制度を適用するか、所有者自身の選択によって、課税の取扱いが大きく変わってくるとの説明があった。各自慎重に検討したいところである。

また、この制度については、今後更に変更される可能性もあるということなので、今後の動向にも注意を払っていきたい。タイムリーな内容であり、有意義な研修会であった。



▼先日新潟県村上市を訪れた。この時期市内を流れる三面川に鮭

が遡上するので有名な所である。▼世界で初めてサケの回帰性に着目、帰ってきた鮭が安心して産卵できるよう川を整備、いわゆる「種川の制」(孵化増殖)を開発した村上藩下級武士の青砥武平治の功績が今も市民に称えられている。▼その夜は、日本海に沈む見事な夕陽で有名な瀬波温泉に宿をとった。それこそサケづくしの美味しい料理を堪能したのだが、いまひとつ気分がすぐれなかった。▼時同じくして、北朝鮮から拉致被害者の方々が日本海側のそれぞれの古里に帰られていた。遠くかの地の方角に沈む同じ夕陽をいかなる気持ちで望んでいたのかと思うと胸が痛んだ。▼「ふるさととは遠くにありておもふもの。そして悲しくうたふもの。」室生犀星の「小景異情」の詩が急に思い出されてきた。(し)

# 功労者57氏の栄誉を称えて

## 平成14年度納税表彰式

平成14年度納税表彰式が、11月12日(火)午後3時からカメリアプラザにおいて挙行された。

式典会場演壇には、凛々しい松が飾られ、厳肅さが漂っていた。菊の胸章を付けた受彰者57氏は、多少の緊張感はないものの、晴れやかな心持ちであらうことがうかがえた。

江東東税務署の倉田総務課長の総合同会により、国歌斉唱で開会した。始めに税務署長表彰があり、

当会の宮崎文恵女性部会他4氏、署長感謝状は、当会広報委員長の三輪正雄常任理事はじめ、羽根正隆理事、山崎悦孝理事他五氏が受彰した。また、租税教育推進感謝状が、



平成14年度 納税表彰式

会長表彰状を受彰された皆さま方

区立砂町中学校に授与された。江東東税務署関係表彰は以上であつたが、鈴木署長は、賞状を手渡す時、受彰者ひとりひとりに「おめでとうございませう」と大きく声をかけておられた。その姿が印象的で、

人柄が慕われた。続いて、恒岡副署長から、当会の渡辺孝至会長が、去る10月30日、財務大臣表彰に輝き、10月29日には、間税会の宮崎喜一会長が、東京国税局長表彰を受彰、両氏の栄誉が

## 平成14年度 納税表彰式



署長感謝状を受彰された皆さま方

披露された。会場からひとときわ大きな拍手で祝福された。江東東税務親和会の表彰式に移り、青色申告会、小川専務理事の司会で、各所属団体の功労者40氏が、各会長表彰を受彰した。

- ▼ 社団法人江東東青色申告会
- ▼ 社団法人江東東法人会
- ▼ 東京小売酒販組合城東支部
- ▼ 江東東間税会
- ▼ 法人会渡辺会長からは、次の19氏に表彰状が贈呈された。(支部関係)中嶋利雄・寺井孝治・渡部弥彦・野崎満・加藤忠



表彰される宮崎女性部会長

会長の式辞そして、櫻庭江東都税事務所長並びに室橋昭江東区長の祝辞があり、東副署長が、東京国税局長の祝辞を代読された。受彰者代表の謝辞で閉式となった後、引き続いて、納税貯蓄組合連合会主催の「税について」の作文コンクールで、江東東税務署長賞を受彰した、区立亀戸中学校3年生の石川彩智美さんが受賞作文を朗読した。「大人の話を聞いて、イヤな税金と違って、金と違って、ひよつとしたことから税金に興味を持ち、調べてみると、道路・水道や学校、国の安全等すべて税金のおかげである事が沢山見つかった。

男・近藤洋一・渡部武禧・武者良・久松イエ子・星野博・島根源・中野健司(女性部会)小池ツギエ(税務研究部会)菅野潔(源泉部会)伊藤雅廣(青年部会)渡辺雅司(以上敬称略)贈呈式は滞りなく終了し、鈴木税務署長、中澤税務親和らむよううれしい税金にもつと使われるといいなと思ひました。」この作文には「うれしい税金」という題が付けられていた。

# こんにちは

新支 砂部

## 支部長さん



宇佐見房司さん

**東京湾土地(株)**は江東の地に工業用地を造成することを目的として、大正9年大倉喜八郎氏などを発起人として設立され、今年で82周年を迎えた。広大な埋立地を、現在、不動産事業、駐車場事業、マリリーナ事業の三分野で運営をしている。銀座から20分という都市型マリリーナとして260隻のヨット、モーターボートを預っているが、この海は私企業が所有することでめざらしい。ちなみに固定資産税もかかるそうだ。

**新砂地区**は「やさしさとふれあいの町、水彩都市」のコンセプトのもとに大きく生まれ変わろうとしている。東京湾土地(株)は「常にその時代に応じたサービスを地域社会に提供してお役に立っていく」をモットーに未来の街づくりを目指している。

宇佐見氏はJ.Rに勤務する父の赴任先である渋川市で生まれ、小、中学校時代は高崎、熊谷、上野、柏と転校を繰り返しながら東京の高校・大学を卒業、昭和37年IH1(江東区豊洲)に入社した。昭和46年から7年間ブラジルのリオネジャネイロへ奥様と二人のお嬢様の一家で赴任、その後兵庫県相生市、東京と転勤。人事、事業開発、広報、秘書を経て、2000年6月再び江東の地、新砂の東京湾土地(株)の社長に就任された。現在は柏市に奥様と二人暮らしをされている。

**趣味**は山歩き、絵画、音楽読書、俳句と多才だ。この夏は登山家植村直己氏が登頂後遭難したマウントマッキンリー(アラスカ6194m)を歩いて来た。アラスカの自然に魅せられ現地に移り住んだ写真家星野道夫の随筆を読み、自身の眼で確かめたいとの思いから周到な準備を経て、叶ったものだった。太古のままに残された広大な自然の中に人間の小ささを感じたと言う。



アラスカ・マッキンリー山を望む

**健康管理**は趣味の山歩きをしながら自然に接し、野菜を中心とした食生活を心がけている。今では手料理を楽しむほどになった。

**生活信条(座右の銘)**は「H E R E A N D N O W」今在る地域に溶け込み、その土地の楽しみ方で人々との付き合いを大切にする。「在所に主と控えめに話されるが、海外国内の転勤を繰り返した自らの体験が生んだ言葉に説得力がある。

**新砂地区**は大きな企業が集まっている地域がら会員増強は今までは比較的やりやすかったが、昨今の経済情勢で企業の4K(交際費、会議費、教育訓練費、会費)の見直しが進み、特に会費の削減の動きとなり加入活動もかなり難しくなってきた。支部の柱となるネットワークを通し、平素の付き合いを大事に会員増強運動をすすめる成果を得ている。法人会を通して地域との一体感を持ってメリットを体験を通して伝え、法人会を理解していただくよう心がけている。

(文責・山田)

# 署長さんも帚をもつて

## 第11回 社会貢献活動

10月27日(日)江東東法人会の第11回「まちきれ」が大島地区において開催された。



挨拶する佐野実行委員長

110名の参加者を得、佐野実行委員長の挨拶について室橋江東区長から「江東区は40万都市にふさわしい街づくりに向けて」と、鈴木江東東税務署長から「税務署の幹部一同、少数精鋭で清掃ががんばります」と、また川端城東警察署長からは「汚ない車のドライバーは事故を起こしやすいもの、町が汚れている

と心もすさむ」とそれぞれ激励の言葉を頂いた。

三班に分れて出陣、約一時間半順調に作業はすすみ、黄色のユニフォーム姿の参加会員にまじって鈴木署長も東副署長ほか職員の皆様と共に「成果」のゴミ袋を掲げてのご帰還。渡辺会長の「日本人の環境意識」にふれての閉会のことばで幕を閉じた。



奮闘する鈴木署長

年々歳々回収するごみの量が着実に減っていることは心強いかがりである。(佐)

# 平成十四年度「税を知る週間」

## 亀戸駅北口で税のPR活動

10月27日 青年部会

10月27日(日)12時15分より、青年部会主催による、平成14年度「税を知る週間」に因んだ税のPR活動が亀戸駅北口において実施された。

これは昨年に引き続き行なう行事であり、参加者一同



PR活動参加メンバー

手なれた様子で、道行く人々を対象に、税務関係資料と粗品(ノート・クリアファイル



税務関係資料を配る部会員



よろしくお願いします

等)を配布した。

今回は、税務署の鈴木署長を始め、東副署長・齋藤法人課税第一統括官・田代審理担当上席・佐藤審理担当、そ



配られた資料に見入る人達

して法人会本部からは、渡辺会長・佐野副会長も参加。青年部会会員と一体となった活動により順調に進行することが出来た。ご協力に対し心より感謝申し上げます。

# 10年目を迎えた

## 「地区別税法説明会」

今年も管内全法人を対象とした地区別税法説明会が10月22日(火)砂町文化センター、29日(火)江東区総合区民センターで開催された。

法人会が主催するこの税法説明会は、毎年改正された税法を中心とした内容で行われているが、今年で10年目を迎えた。



砂町文化センターにおいて

この10年間を振り返ってみると、平成8年度の改正で消費税の引上げ、平成10年度には、法人税率の引き下げ、各種引当金や減価償却の見直

しなど大きな改正が行われた。



総合区民センターにおいて

新しいところでは、平成13年度の「企業組織再編税制」、や贈与税の基礎控除の見直しなどが大きな改正点として挙げられるかと思う。今年度は、更に「連結納税制度」といういままでの申告納税制度を根本から見直した改正が行われた。

これからも、目まぐるしく変わっていく税に関する情報を地域に発信していきたい。



**三輪正雄広報委員長  
江東都税事務所長感謝状を受彰**



三輪正雄氏

当会、三輪正雄氏(株式会社伸和産業代表取締役社長)が11月22日、江東都税事務所三階会議室において、平成14年度江東都税事務所長感謝状を受彰された。

昭和53年4月青年部会幹事に就任、59年6月に広報委員に選任され、平成4年6月に副委員長。13年5月に常任理事に就任、同年6月からは広報委員長として、広報活動に貢献されている。ここに披露し、深甚なる敬意を表します。

**都税だより**

・小規模非住宅用地の減免を受けるためには、申請書の提出が必要で

・二十三区内の小規模非住宅用地に係る十四年度の固定資産税・都市計画税の一部が申請により減免されます。まだ、申請書を提出されていない方には、十一月月上旬に「減免申請のご案内」をお送りしましたので、要件等をご確認の上、平成十四年十二月二十七日ま

でに申請書を提出してください。

・年末年始の都税の窓口案内  
都税事務所での年末における都税の申告や納税、各種証明などの事務取扱は、十二月二十七日(金)までととなっております。新年の業務は一月六日(月)から始まります。休み中の申告書、申請書の受付は、都税事務所へ備え付けの「申告書受箱」をご利用ください。

● 東京都江東都税事務所  
☎ (3637) 7121

**行事予定**

**12月**

5日(休)	女性部会研修会 研修内容「働く女性と税のよもやま話」 講師 江東東税務署 東副署長	午後4時	ロッテプラザ
6日(金)	税務研究部会研修会 研修内容「連結納税制度の概要」 講師 法人課税第1部門審理担当上席	午後3時30分	法人会館
11日(水)	決算法人説明会 研修内容「会社の決算・申告の実務」 講師 法人課税第1部門審理担当・東京税理士会江東東支部	午後1時30分	税務署第1会議室
13日(金)	第357回理事会	午後5時	イースト21東京

**1月**

7日(火)	正副会長会議	午前10時30分	法人会館
21日(火)	新春講演会 演題「苦悩する日本経済」—10年たっても不況のなぜ— 講師 勸三菱経済研究所常務理事 田中 明氏	午後4時	東京平安閣
22日(水)	源泉部会研修会 研修内容「平成14年分役員の確定申告」 講師 個人課税部門審理担当	午後3時	法人会館
23日(木)	決算法人説明会 研修内容「会社の決算・申告の実務」 講師 江東東税務署審理担当・東京税理士会江東東支部	午後1時30分	税務署第1会議室
24日(金)	女性部会研修会 研修内容「確定申告書の作成の仕方」 講師 個人課税部門審理担当	午後2時	法人会館

●役員会・委員会は省略してあります。お問い合わせは事務局まで。

管内法人数 6,103社 法人会員数 3,135社 加入率 51.36% (平成14年11月15日現在)

<http://www.koto-higashi-h.or.jp/>